

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2002-351637(P2002-351637A)

【公開日】平成14年12月6日(2002.12.6)

【出願番号】特願2002-35733(P2002-35733)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 3/12

B 41 J 5/30

G 06 F 17/21

【F I】

G 06 F 3/12 C

B 41 J 5/30 Z

G 06 F 17/21 5 6 6 A

G 06 F 17/21 5 8 0 J

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月27日(2004.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリンタを動作させるための方法であって、文書をファイルに書き込むステップと、手続きを使用して、ページ記述言語のためのコマンドのシーケンスに前記ファイルを翻訳するステップと、前記ページ記述言語コマンドをページ記述言語インターフリタに送るステップとを含む方法。

【請求項2】

文書内の認識されないコマンドに応答してエラーメッセージを受け取るステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

文書が、PDF文書およびHTML文書を含む一群の文書から選択された型の文書である請求項1に記載の方法。

【請求項4】

手続きがページ記述言語で書かれた請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ページ記述言語がPostScript(商標)である請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記ファイルによって参照されるファイルを、ネットワークを介して入手するステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項7】

コンピュータ可読命令を有するコンピュータ可読媒体上に実現されたページ記述言語であって、装置によって実行されたとき、前記装置に文書内の認識されないコマンドに応答させ、ページ記述言語によって使用されるためのコマンドのシーケンスに前記文書を翻訳させ、かつ前記ページ記述言語によって使用されるためのコマンドの前記シーケンスをページ記述言語インターフリタに送らせるページ記述言語。

【請求項8】

文書が、P D F 文書およびH T M L 文書を含む一群の文書から選択された型の文書である請求項 7 に記載のページ記述言語。

【請求項 9】

エラー処理機能がページ記述言語で書かれた請求項 7 に記載のページ記述言語。

【請求項 10】

装置にさらに、前記ファイルによって参照される少なくとも 1 つの追加ファイルを、コンピュータネットワークを介して入手させる請求項 7 に記載のページ記述言語。